

岡山県

# せいきょう連 ニュース

2007年 春号 No.51

岡山県生活協同組合連合会

岡山市下石井一丁目一番三号

日生第二ビル 8階

Tel : 086-221-4301

Fax : 086-221-4343

## ごあいさつ

岡山県生活協同組合連合会  
会長理事 吉 永 紀 明



桜の開花の声があちらこちらから聞こえてきて、長かった冬も終わりを告げようとしています。

皆様には、岡山県生協連の諸活動への日頃のご協力ご支援に対しまして、厚くお礼を申し上げます。

さて、2007年度がスタートしましたが、昨年度は如何でしたでしょうか。

経済界では、いざなぎ景気を超えたと言われ、大企業では大幅な利益をあげています。

しかし一方で勤労者の実収入は停滞しており、定率減税の廃止などもあり、くらしへの景気回復は程遠い状況にあります。

また、温暖化などによる地球環境問題は深刻で、世界各地で異常気象が続いている。

宮崎県に続いて、岡山県でも鳥インフルエンザが発生しましたが、農家の方の冷静な対応により被害の拡大もなく、収束させることができました。

この間生協として県に「食の安全・安心条例」の制定を働きかけてきましたが、昨年12月に「食の安全・安心の確保及び食育の推進に関する条例」が実現し、食育の推進計画も作成されました。今年度は食の安全・安心の推進計画が策定されるように働きかけていきます。

また、消費者被害の多様化の中で、差し止め請求を消費者に代わって行える「消費者団体訴訟制度」がこの6月にスタートします。岡山県でもこの訴訟を担える適格団体を目指す組織として「消費者ネットおかやま」が準備を進めています。県消団連、県弁護士会、司法書士会などと一緒に実現のために努力していくたいと思っています。

憲法改正を前提とした投票法案が議論されています。平和を守るために、この60年間憲法の果たしてきた役割をぜひ多くの方々と一緒に考えていきたいと思います。

過日の能登半島地震により、被害が拡大し多くの方が避難生活を余儀なくされています。

1日も早い復旧を祈っています。これを教訓に南海地震などへの備えを強めていきましょう。

これからもよろしくお願ひいたします。

岡山県が「食育推進計画」を発表、  
平成19年度には「食の安全・安心推進計画」の策定も!

岡山県は、昨年12月、「食の安全・安心の確保及び食育の推進に関する条例」を制定し、これに基づいて、3月には「食育推進計画」を決定。「食の安全・安心推進計画」についても、平成19年度には策定することを決めました。



生協は、「条例」の制定に向けて、県行政・県議会などに要請をしてきました

岡山県生協連は、かねてより、食品安全行政は県政のもつとも基本的な行政課題の一つであることを位置づけ、その法的な枠組みとして「食の安全に関する基本条例」を策定することを要望してきました。同時に、会員生協や県消団連などとリスクコミュニケーションの大切さをアピールし、条例に盛込む内容についても「意見」を積極的に提出してきました。

2006年2月1日に行われた県生協連と知事との懇談の場で、石井知事は、食の安全に関する県条例の策定について、「他県の研究も行って、いいものをつくりたい」と述べられ、岡山県議会（生活環境保健福祉委員会等）での審議を経て条例化したものです。

県民の健康保護のために画期的な一歩を踏み出したもので、この間の議会、行政関係者各位のご努力に敬意を表します。

これからは、条例にもとづく推進計画及び食品衛生法にもとづく「食品衛生監視指導計画」を実効性あるものにしていくことが大事であり、そのために生協はもとより、消費者団体、行政が相互協力し、リスクコミュニケーションの充実を図っていく必要があります。



## 平成19年度の新規事業（計画概要）

- 「食の検定（仮称）」実施で、リスクコミュニケーションの養成
  - 「食の安全・安心推進計画」の策定では、タウンミーティングを計画

岡山県は、条例の目的を実現するため、すべての県民が食への関心を高め、正しい知識や情報を習得することを目指して、「食の検定（仮称）」を実施し、本年9月に検定試験を行います。

合格者には、認定書を交付し、別に、高得点者の中で主旨に同意する者には、養成講習会を受講後、地域における食に関するリスクコミュニケーションを推進していただくとしています。

また、条例に基づく「食の安全・安心推進計画」の策定に当たって、県下数ヶ所でタウンミーティングを開催して、県民、食品関連事業者からの意見を反映するとしています。

岡山県は、食の安全・安心の確保及び食育の推進に関する条例(仮称)案についての意見  
提出者 岡山県生活協同組合連合会  
所在地 岡山市下石井一丁目一番三号  
電話 086-221-4301  
岡山県の安全・安心の確保及び食育の推進のために、条例を制定されることを歓迎し、  
期待します。  
本条例化について、かねてから制定を要望しつづけてきた団体として、消費者・県民の要  
反映させ、内実のある「条例」として策定されることを切に望むものです。  
以下の諸点について意見を述べます。  
Ⅰ. Ⅲ. 期間者の責務と取扱説明について  
県は基本理念にのっとり、実際の責務をするわけですが、その場合、実施のため  
備(担当行商窓口、審査会合等)、財政措置、及び市・町・村への指導対応について  
の措置を固めることを望します。  
Ⅱ. 食の安全・安心の確保について  
「食の安全・安心の確保」は、県民の健廸の保護と進歩とともに、生産振興、  
の進歩を図る上に欠かせません。  
リスクコミュニケーションが「行政」、「食品事業者」、「消費者」間の情報  
のSME問題、供給者表示問題等で経験したところです。  
レースは、この間のSME問題、供給者表示問題の基本理念を踏まえ、関係者相互  
に「いますが、(事業者)と「消費者」と「コミュニケーション」における  
リスクコミュニケーションの問題を解決する方法を示す。  
今、「食品安全・安心の確保と食育」を柱とする「安全な社会」の実現を目指す方

# 「消費者団体訴訟制度」が6月7日にスタート!

消費者団体訴訟制度（以下、「団体訴訟制度」という）の導入を目的とした「消費者契約法の一部を改正する法律（案）」が昨年の5月31日に成立しました。これによって、今年の6月7日には本法律が施行されます。

## 《団体訴訟制度とは？》

一定の要件を満たす消費者団体が、消費者全体の利益を守るために、事業者の不当な行為に対して、訴訟を提起することを認める制度です。

訴訟の範囲が“不当な勧誘行為・不当な契約条項”の使用差止め請求に限定されてはいるものの、これまで個別的・事後的にしかできなかった消費者被害の救済に加えて、団体訴訟制度の導入によって、新たに多数の消費者被害の発生・拡大を防ぐ道が開かれることになりました。

内閣府は、6月7日の制度のスタートにあたり、「適格消費者団体の認定、監督等に関するガイドライン」を発表しました。消費者団体が適格消費者団体として申請する際の「要件整備」をしたものです。

## 「消費者ネットおかやま連絡会」が「訴権団体」をめざして発会総会を開催します！

現在、「適格消費者団体」の申請をめざして、全国で十数団体が活動していますが、岡山県でも、「消費者ネットおかやま連絡会」が「訴権団体」をめざして取組みをすすめています。

これまで、「消費者なんでも相談会（無料）」（右：写真）などを実施してきましたが、この6月6日（水）には、きらめきプラザで「訴権団体」の発会総会を開催する予定です。



相談会の様子

対応者	第1回		第2回	
	弁護士	4人	4人	4人
司法書士	4人	4人	4人	4人
消費生活A	1人	1人	1人	1人
建築士	1人	1人	1人	1人
大学教諭	1人	1人	1人	1人
その他	9人	8人	9人	8人
相談者	来所	9人	12人	12人
	電話	7人	9人	9人
相談項目	契約・融資	8人	13人	13人
	不動産・相続	3人	6人	6人
	その他	5人	2人	2人

## —発会総会の参加およびかけ文書—

### 岡山県における消費者被害防止・救済に向けて

### 新消費者組織（任意訴権団体）発足へのご支援ご協力を

消費者ネットおかやま連絡会

今日、私たちの消費生活をめぐる環境は、高度情報化、金融を含む多様な商品経済、複雑な消費行動によって急激に変化しています。ところが、この変化に社会・経済システムが充分対応しきれていないこともあります。消費者被害を発生させています。消費者被害の一件一件は少額であることが多い、消費者と事業者との情報力・交渉力の格差も大きいことから、消費者側が被害救済をあきらめてしまう傾向があり、そのことが被害を大きくしている要因ともなっています。

2004年6月に36年ぶりに抜本改正された消費者基本法第8条では、消費者団体の努力義務として消費者被害の防止・救済のための活動が明記され、2006年の通常国会で「消費者契約法の一部を改正する法律案」が全会一致で可決されました。これによって、消費者被害の未然防止と拡大防止を可能にする日本で初めての画期的な消費者団体訴訟制度が2007年6月7日からスタートすることになりました。

この制度を充分に活用するためには、被害情報の収集・分析・訴訟前の交渉、差止訴訟といった活動全般を行えるだけの専門性を備えた人たち（消費生活相談員、学者、司法書士、弁護士等）を中心に構成される団体が必要となります。

すでに首都圏では、消費者機構日本（COJ）、埼玉消費者被害をなくす会、関西では消費者支援機構関西（KC's）、NPO法人京都消費者契約ネットワーク、NPO法人消費者ネット関西、ひょうご消費者ネットなどが被害情報の収集・分析や事業者への申し入れ活動等に積極的に取り組んでいます。また、隣県の「NPO消費者ネット広島」も活動を進めています。

私たちは、2005年6月以来、消費者団体訴訟制度の導入に対応する消費者組織を立ち上げることをめざして、「消費者なんでも相談会」2回実施を含め、消費者や専門家の参加による勉強会や情報交換を行ってきたところですが、この度、岡山の地にも、消費者問題に関するシグナルを発する支援団体が必要であるとの認識に立って、NPOまたは任意組織にかかわらず地域消費者利益を守る受け皿としての組織を立ち上げることになりました。

将来は適格消費者団体をめざすものの、まずは、任意の訴権団体として活動の継続と組織の充実・強化を図っていくことにしています。

つきましては、これまで、それぞれの立場で、ともに消費者の権利と自立支援の確立に向けて、消費者・市民主体の新しい社会システムの実現に取り組んできた団体や個人の方々が、岡山県における新しい消費者組織発足の趣旨にご賛同いただき、参加、ご協力いただくことを要請申し上げます。

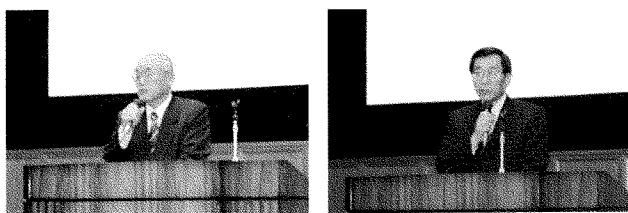
# 2007・・・1月以降のおもな取り組み

## ●県連・単協役員研修交流会を開催【1月12日（金）国際交流センター・国際会議場 参加者は講演会に57名】

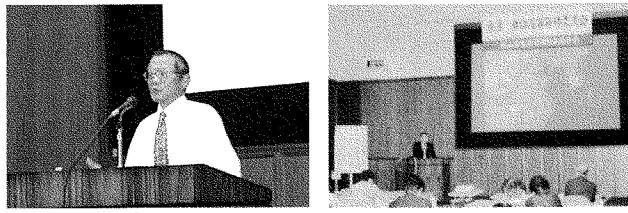
吉永会長の開会挨拶について、岡山県生活環境部県民生活課総括参事の三宅 進さんにご挨拶をいただきました。

前半の講演では、岡山大学大学院社会文化科学研究科助教授の今津 勝紀さんより、「古代史で活躍した岡山ゆかりの人物、今とかさねて」と題して、奈良時代に活躍した遣唐使、吉備真備が遣唐留学生時代に経験したことを持ち帰り、学者・政治家として国間での争いを平和的に解決したなど興味深いお話をしました。

後半は、日本生活協同組合連合会副会长の山下 俊史さんから、「日本生協連の持続発展と将来像」と題して、生協制度改革と第10次中計中心にご講演をいただきました。折から生協法改正について国会上程の時期であることや今後の生協を考えいく上で時宜を得たものとなり、大いに示唆を与えていただきました。

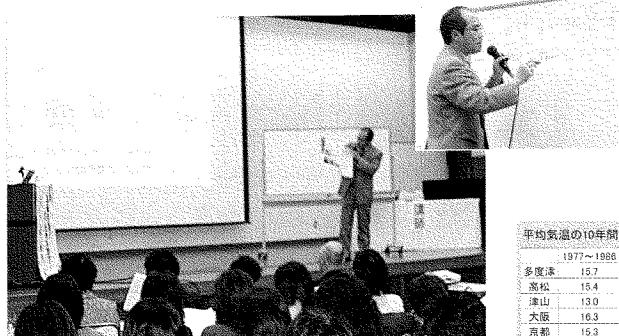


吉永 紀明会長の挨拶（左）と三宅 進総括参事のご挨拶



山下 俊史さん（左）と今津 勝紀さん（右）の講演風景

## ●組合員活動交流集会【1月30日（火）オルガホール】

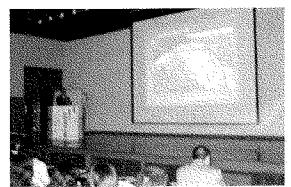


岡山の桜の標本木は後楽園にある…と南氏

10会員生協 249名の参加がありました。

講師に、気象予報士でテレビ・ラジオ番組などでお馴染みの南 利幸氏を迎えて、「温暖化は？ どんなんか？」と題して、講演をしていただきました。

また、今回は、県農林水産部治山課から岡山県の「森林の現状と課題」についてのお話や（財）おかやま環境ネットワークの紹介もされました。



岡山県の「森づくり県民税」  
は…と藤原課長

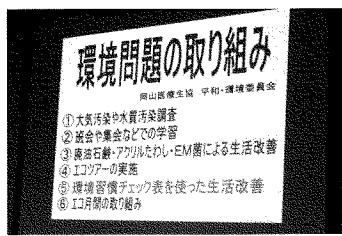
平均気温の10年間の比較		
	1977～1986	1997～2006
多度津	15.7	16.6
高松	15.4	15.8
津山	13.0	14.1
大阪	16.3	17.2
京都	15.3	16.2
東京	15.7	16.6
差	0.9℃高	1.1℃高

熱帯夜 10年間の比較		
	1977～1986	1997～2006
多度津	16日	30日
高松	8	20
津山	6	1
大阪	29	43
京都	13	29
東京	23	30
差	14日多	14日多

5つの会員生協からは、日頃の環境活動の取り組みが寸劇やパワーポイントなどでわかりやすく発表されました。



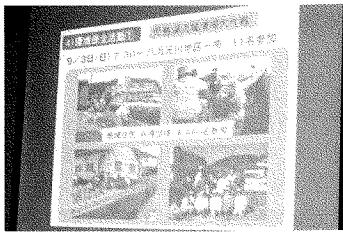
おかやまコープ——「フード&エコチャレンジ」



岡山医療生協——「環境習慣チェック」



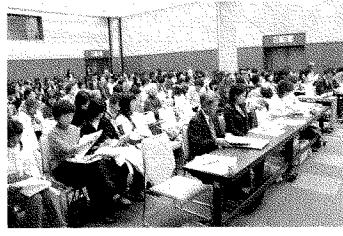
岡山大学生協——「クリーンキャンパス」



倉敷医療生協——「高梁川水域の水質調査」



三井造船生協——「環境委員会の活動」



熱心に聴く250名の参加者

123人の方から感想が寄せられ、講演も活動報告も「わかりやすく、ユーモアに富んでいて楽しかった」「温暖化回避のために二酸化炭素のこと、電気・レジ袋節約のことなどやるべきことを知った」「森づくり県民税のはなしが聞けてよかったです」「それぞれの生協が環境問題でもがんばっている様子がよくわかった」等々、大変好評でした。

# ・・・交流・懇談・学習・研修

## ●石井 正弘岡山県知事と懇談【2月5日（月）】



懇談には、県生協連より6名が参加しました。

県生協連の吉永会長からは、鳥インフルエンザ発生への対応や食の安全・安心及び食育推進条例の制定など、この間の県の取り組みに対し、敬意を表して挨拶をしました。

また、「こども110番」、「マイバッグ運動」、県議会議員との懇談会など、県生協連や会員生協が取組んだことを報告、県民の福祉の向上と災害対策、消費者の権利と自立支援など今後一層のご指導とご支援をお願いしました。

知事からは、個々の内容に対する問い合わせもあり、それぞれの事柄について相互に理解を深めることができ、短時間ではありましたが、和やかな雰囲気で懇談会を終えました。

## ●県民生活課等との定期懇談会を開催【2月22日（木）】

岡山県より、県民生活課長・総括参事・主査、生活衛生課副参事、保健福祉課主幹、県生協連より、役員13名が参加し、昨年10月17日に提出していた「県への要望書」に対する回答を中心に質疑、意見交換を行いました。



挨拶をされる福田伸子県民生活課長

### 回答の中からおもな項目

- ① 県内市町村の相談業務機能をひきつづき充実強化する。
- ② 消費者啓発として、在宅高齢者や子ども被害連絡協議会などへの情報提供を強め、消費者被害の撲滅を図りたい。
- ③ BSE全頭検査は平成19年度も継続する。
- ④ 協定締結団体との緊急物資の点検は毎年実施している。また、広域の緊急事態発生に備えては、中国5県で協定を結んでいる。
- ⑤ マイバッグ持参運動は、パンフ等の配布・ポスター・コンクール、エコフェスタなどで取り上げ積極的広報に努めたい。持参率向上は大切と考えている。

- ⑥ 鳥インフルエンザに関する今回のマスコミの行き過ぎた取材のあり方、県の対応などについての問題指摘は、府内関係部署に報告、教訓化したい。

- ⑦ 少子化対策では、平成19年度に小児科救急など平日夜間体制の整備をすすめる。



## ●生協法改正法案の今通常国会での成立をめざして取り組みをすすめました。

「生協法改正法案」が、3月13日に閣議決定され、翌14日国会に提出されました（参議院先議）。

現行生協法は、1948年制定以来、抜本的な改正が行われず、社会状況の変化や生協の発展に伴い、実情との間に大きな齟齬を来たしていることから、厚労省が昨年7月、生協制度見直し検討会を発足させ、組織、運営規定、共済事業をはじめ実施事業に関する制度全般について検討を行ってきたものです。

生協法改正法案は、全体として、生協に求められる社会的責任に応えるものとしつつ、生協の実情に即して必要な制度上の改善・整備を総合的に進める内容になっており、生協が地域社会に貢献していくため、本法案が今通常国会で確実に成立することを期待しています。



逢沢 一郎さんと2回懇談  
(写真は07年2月)

萩原 誠司さんと2回懇談  
(写真は06年12月)

### 加藤 勝信さんには

06年8月7日と07年1月20日に懇談をさせていただきました。



江田 五月さんと  
(写真は06年8月)



柚木 道義さんと2回懇談  
(写真は06年8月)

県生協連はこの間、県内選出の国會議員に「生協法改正法案」の成立に向けて、ご協力をお願いしてきました。議員さんは、どなたも生協の現状に理解を示され、「生協法改正法案」の意義を肯定的に受け止めてくださいました。ご多忙の中で、懇談機会を設けていただいたことに心より感謝申し上げます。今後とも変わらないご指導ご支援をよろしくお願いします。

# 会員生協 トピックス

## おかやまコープ

おかやまコープ美作地域・たべる、たいせつ活動「朝ごはんってすごいんだよ」

朝食の大切さを理解し、バランスのよい朝食をつくることができるよう、クイズ・ゲーム・寸劇などにより楽しみながら、体感や感動とともに朝食の重要性に気づくことができました。



## JFEコープ

### 「料理教室開催」



年に一度の、料理研究発表会を開催、生協商品を利用したアイデア料理を4品作りました。手間をかけず、金をかけず、愛情を込めて作った料理はどれも美味でカロリーは低いものの、全品食べたらお腹が一杯になりました。参加者全員大満足。

今回のメニューは近日中に家庭の献立になるようです。



↑ホットケーキ（商品企画委員）主催の料理教室風景

## グリーンコープ生協おかやま

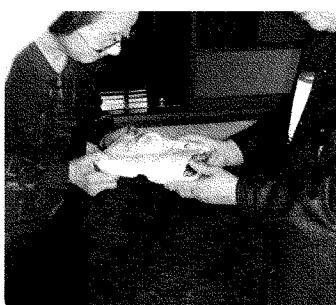
この春、グリーンコープ生協おかやまでは、「GreenParty（春の組合員のつどい）」を各地で開催しました。

商品テーマは豚肉と調味料、活動のテーマは「生協の運営のしくみ」でした。生産者の参加もあり、各会場ともにぎわいました。



## 津山医療生協

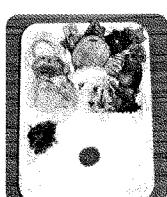
### 「にこてん弁当で笑顔の贈り物」



3月8日に今年度最後の配食お弁当、その名も「にこてん弁当」をボランティアのメンバーで手づくりし、配食希望の皆さん39名にお届けしました。

年3回の配食ですが、毎月1回の定例会で、季節のものをたくさん取り入れた食べやすいメニューをお届けしたいと話し合い決めています。

お届けするのは手づくりのお弁当だけではありません。「お元気でしたか?」「まだまだ寒いのでお体気をつけてくださいね」などと声掛けも忘れません。声掛けとともにボランティアのにっこり笑顔も一緒にお届けしています。これからも組合員のみなさんにたくさんの笑顔をお届けできるよう継続していきたいと思っています。



## 倉敷医療生協

歯磨きセミプロ講座水島教室は、2月の毎水曜日4回開催しました。(写真左)

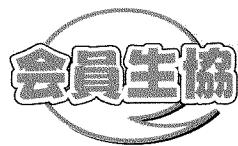
受講者は12人で、講義内容は虫歯・歯周病など専門知識を学び、歯型取りして歯磨き実習を楽しく行いました。受講者の今後の活躍が期待されます。



倉敷市委託事業、特定高齢者対象の「元気イキイキ教室」をふれあい診療所で行っています。(写真右)



65歳以上の対象者が市より紹介されてくる仕組みで半年が1クールです。体力づくり・栄養・口腔衛生など幅広く学びます。

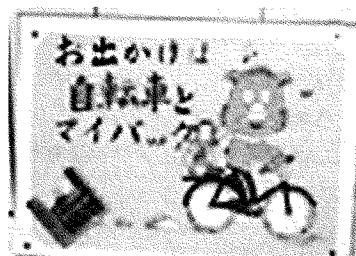


# トピックス

## 岡山医療生協

大好評!地球温暖化ストップ大運動（写真左）

CO<sub>2</sub>削減のために一人ひとりがてきること。「買い物へ行くときはマイバッグ持参してよ」「少しの距離なら車での移動は止めてウォーキング。おかげで身体はシェイプアップ!」など、工夫あふれる取り組みが行われました。



まちづくりチェック 身近な目線でとらえよう!!（写真右）

幡多支部では、藤原地域の水路や道路の問題点をチェックしました。

今回のチェックは、くらしの学校のカリキュラムの中で取り組みました。今後、行政などとの交渉などを通じて、改善を要望していきます。

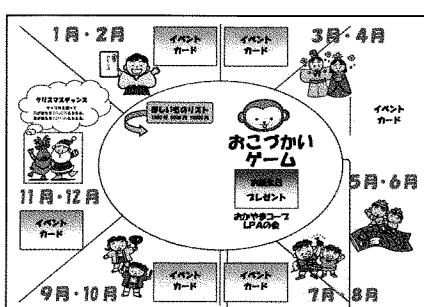
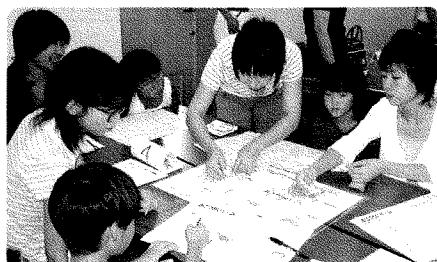


## おかやまコープ

おこづかいゲーム（親子で楽しく学べる金銭教育）

お金の大切さや考えながら使うことを学び、子どもの金銭教育に役立てようと、おこづかいゲームを夏休みに8会場、冬休みに3会場で開催しました。

親は117名、子は172名で、合計289名の参加がありました。



## 三井造船生協

1月13日の本部店1階改装に合わせて、焼きたてパンのコンパクトベーカリーを導入しました。（写真右）



## JFEコープ

### 「宝塚歌劇観劇ツアーの開催」

年1回の宝塚歌劇観劇ツアーを1月27日（土）に開催しました。毎回人気があり、今年はS席観劇で参加費が高価になったにもかかわらず78名の方が参加し楽しい一時を過ごしました。

参加者全員、来年の開催を今から楽しみしているようです。



## 県労済生協

ホテルグランヴィア岡山にて全労済岡山県本部担当役員研修会を開催しました。[07年1月26日（金）]

180名を超える出席者県労済生協で、研修会は成功裏に終了しました。（写真左）



担当役員研修会風景

2007年3月10日  
(土)・11日(日) 全  
労済 岡山県本部4階  
会議室にて休日保障  
設計セミナーを開催  
しました。(写真右)



休日保障設計セミナー風景

# お知らせ

**消費者月間記念企画 学習講演会**

とき 6月6日(水)10:00~12:00  
 ところ オルガホール  
 講演テーマ (仮)「消費者団体訴訟制度」で何ができる?  
 講 師 黒木 理恵さん(弁護士、KC's検討委員会・委員長)  
 当日は、講演の前に「消費者被害事例と防止に向けて」県消費生活センター所長よりお話をいただく予定です

**消費者なんでも無料相談会**

とき 6月9日(土)10:00~15:00  
 ところ オルガ2階談話室  
 電話、面談で、弁護士、司法書士、建築士、消費生活相談員など専門家がご相談に応じます。  
 事前のお問合せ：岡山県消団連 (Tel086-221-4302)  
 主催：消費者ネットおかやま連絡会

## 第26回市民団体による “岡山県民平和のつどい”

とき 7月7日(土)13時~15時(オープニング12:45~ 歌と民謡 岡山大学うたう会「みみんこ」)  
 ところ おかやまコープ・オルガホール — ロビーでは、パネル展示「原爆と人間展」・ユニセフグッズも  
 参加費 500円(高校生以上) 保育有り 1歳6ヶ月以上のお子様(事前予約一人100円)

peace Peace Peace

～輝かそう憲法の条を！ 地球からすべての核兵器廃絶を！～

講演 高遠菜穂子さん(イラク支援ボランティア) 「命に国境はない“最も危険な国”イラクに支援は届くのか？」

## 県内会員生協の総代会開催日程と会場

生協名	回数	開催日	時間	場所
本花滝生協	第58回	5/13(日)	9:30~	花滝コミュニティーハウス
岡山大学生協	第13回	5/30(水)	18:00~20:00	一般教育棟(D棟)
JFEコープ	第20回	5/26(土)	10:00~12:00	JFEスチール鶴の浦 社宅管理事務所
津山医療生協	第28回	5/26(土)	14:00~17:00	津山農業会館
倉敷医療生協	第53回	5/27(日)	10:00~15:00	倉敷アイビースクエア
岡山医療生協	第58回	5/27(日)	10:00~15:00	J A岡山ホール
三井造船生協	第57回	5/27(日)	9:30~12:00	玉野レクセンター・ミーティングホール
おかやまコープ	第55回	5/29(火)	10:00~	ままかりフォーラム
県学校生協	第59期	5/31(木)	14:30~16:30	ピュアリティまきび
グリーンコープおかやま	第5期	6/8(金)	10:00~12:00	県立図書館
全労済生協	第50回	7/30(月)	13:00~15:30	アークホテル岡山
セイレイ工業生協	第43回	8月中(未定)	17:00~	セイレイ工業会議室

## 公 告

会員生活協同組合 各位

岡山県生活協同組合連合会  
 会長理事 吉永 紀明 (公印省略)

岡山県生協連第48回通常総会の開催について

岡山県生活協同組合連合会定款第46条に基づいて、岡山県生活協同組合連合会第48回通常総会を下記の通り開催します。

記

- 開催日時：2007年6月26日(火) 10:30~12:30
- 開催会場：オルガホール(岡山市奉還町一丁目7-7)
- 議題：
 

第1号議案	2006年度活動報告承認の件	監査報告
第2号議案	2006年度決算報告及び剰余金処分案承認の件	
第3号議案	2007年度活動方針決定の件	
第4号議案	2007年度予算案並びに役員報酬額決定の件	
第5号議案	役員選挙の件	

- 代議員：総会代議員選出基準にもとづいて、別紙にて会員生協にお知らせします。 以上